

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提 出 都 道 府 県 名 政 令 指 定 都 市 名	山口県
取 組 市 町 村 名	平生町 平生町立平生小学校
取 組 の 名 称	学校支援ボランティアとの協働による大豆の栽培と味噌作り
実 施 時 期	6月7日・6月13日
取 組 内 容	<p>6月7日(木)、平生小学校の4年生児童(62人)が地域の学校支援ボランティア(お話し会)の方々に大豆に関する本を紹介していただきました。総合的な学習の時間で、大豆について調べ学習に取り組んでいた子どもたちは、大豆への興味・関心がより高まったようでした。一人ひとり課題を決めて、調べ学習に取り組んでいます。</p> <p>また、6月13日(水)には、地域の学校支援ボランティアのご指導のもと、大豆の種まきを行いました。「おいしい大豆ができるといいな」と願いながら、子どもたちは、教えていただいたとおりに鉢に種をまきました。種をまいた後は毎日の水やりなど自分たちで世話をしながら大豆の成長を見守っていきます。</p> <p>秋に収穫される大豆は、毎年平生小学校オリジナルブランドの味噌に加工します。町の特産加工研究会開発部の方々に指導をしていただきながら、味噌を作り、約半年ねかせます。出来上がった味噌は子どもたちが5年生になった時に、家庭科の調理実習で味噌汁を作ったり学校給食に使われたりします。また、自宅に持ち帰って家族にも食べてもらったりしています。</p> <p>種まきから収穫、加工まで、一連の流れが計画されており、種の状態から育て、収穫し、加工して自分の口に入るまでの過程に関わる活動となっています。</p>

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	山口県
取組市町村名	下松市
取組の名称	笠戸島・海の幸体験交流会
実施時期	平成30年6月3日(日)
取組内容	<p>直販朝市の見学や下松市栽培漁業センターでの栽培漁業体験及び魚のさばき方教室等を通じて、海の幸の大切さや食の安心・安全に対する理解を深めるとともに笠戸島の魅力をPRすることを目的として開催しています。</p> <p>地産地消の推進、今年で13回目の開催です。</p> <p>【日時】 6月3日(日曜日)</p> <p>【場所】 ほしらんどくだまつ 下松中央公民館調理室</p> <p>【参加者】市内外在住の12人が参加</p> <p>【主催】「魚をシゴしちやろう会」</p> <p>【内容】</p> <p>朝市見学(プチ海の駅)～笠戸島ハイツ 漁業体験学習(ヒラメ餌やり等)～下松市栽培漁業センター 海の幸調理体験(魚のさばき方)～下松中央公民館</p> <p>海の幸調理体験では、笠戸島の定置網で当日獲れたアジやイシダイ、下松市栽培漁業センターで養殖された笠戸ひらめのさばき方を参加者に調理体験してもらいました。</p>

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	山口県
取組市町村名	山陽小野田市
取組の名称	ねたろう食育博士養成講座の開催
実施時期	6月24日
取組内容	<p>対象者:地域住民 (参加者16人)</p> <p>目的:市民が、食に関心をもち、食に関する知識について体験などをおして身につけることで、健全な食生活を実践し、食育の大切さを広くPRできる人材を養成することです。</p> <p>目標:市民が、山陽小野田市食育推進計画の基本理念のイメージである「ねたろう食育サイクル」を実践し、食育のPRをすることができることです。</p> <p>内容:<u>食に関する体験</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理実習、試食 ・野菜の苗植え ・生ごみ計量 ・生ごみの堆肥化 ・食事のマナー ・市民健康体操 等 <p><u>講話</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育月間、食育の日 ・食事バランスガイド ・地産地消 ・食エコ ・SOS健康づくり計画 ・歯の健康 等 <p><u>認定試験</u></p>

